

組名	船名	月日	事由	結果
工船漁業水産組合		一月廿八日	團體協約 仲積船荷	締結及協定
東洋捕鯨	ボーナス號		廻航手當(所要四日間)	協定給料の一週間分、食料一日八十錢、旅費十圓其他車馬費費會社負擔、一週間を越ゆるときは右の割合にて支給
共榮組	第二長崎丸	二月三日	解散手當	給料一月分、旅費雇入地大阪まで二十五割増
吾妻汽船	日吉丸	二月四日	機部一名増員	貫徹
守石合名	第四大島丸	二月十日	給食料増額	水夫長、油差、料理人各銀五圓増、水夫一名三圓増、水夫二名火夫二名二圓増(食料一圓増)
太平洋漁業	信濃丸	二月十日	船中取工船労働協約要求	給食料、労働時間、作業手當等十三條に就いて協約締結
竹内佐一郎	北斗丸	二月十四日	待遇劣悪に起因する團體協約要求	給食料及人事に對する協約締結
日の出汽船	相州丸	二月十八日	危険手當分配	平等分配
田中商事	春丸	三月三日	支那軍用品輸送に關する航海拒絶	貫徹
大連汽船	二隻		日支船員交代	一隻は四月上旬一隻は七月下旬に實行を協約
松浦汽船	富丸		同	八月上旬入渠時實行を協約
小栗汽船	大山丸		同	七月初旬の入渠時實行を協約
本郷汽船	五劍山丸	三月四日	給料復活	復活、差額金支給
松川菱商會	常昭丸	三月八日	給料不拂	一千圓也支給(残額名古屋にて支給)
富士商船	大山丸	三月九日	日支船員交代	覺書手交、協約締結
増田汽船	伏見丸		防寒手當	支給

船主	船名	月日	事由	結果
大上汽船	第十三札幌丸	三月十日	給料未拂	三千圓支給(殘額出帆の際支給)
阿波共同	劍山丸	三月十一日	最低給料不實施	實施(料理人一名増員)
岡田汽船	鮮洋丸	三月廿一日	最低賃銀不實施	實施、差額金支給
函館船主同盟會		三月廿三日	小型船員標準給料改善	協約締結
島谷汽船	朝海丸	三月廿六日	最低賃銀復活	復活、差額月末支給
沖取合同工船	幸生丸	三月廿八日	労働條件	覺書手交協約締結
松田吾一	松久丸	三月廿九日	給料及荷役賃協定	協定
日高汽船	英丸	三月廿八日	日支船員交代	交代誓約締結

遭難手當

船主	船名	月日	事由	結果
増田汽船	加久丸	四月十三日	遭難手當失業手當一ヶ月分、所持品手當として本給の四分の一、旅費各十圓、外八日分の給料支給	
橋谷汽船	第三大星丸	五月一日	五月二日迄の給料、失業手當二ヶ月分、流失品手當一ヶ月、旅費各十六圓	
岡崎汽船	第五貴船丸	五月三日	海事協同會規定に準じ支給	
川崎汽船	たいん丸	五月五日	遭難手當は協同會規定通り、旅費十三圓、勤続手當六ヶ月分、尙死亡者に對する手當は後日解決する事	
川崎汽船	たいん丸	六月十五日	大工近藤一郎君に遭難死亡手當二十七ヶ月分、所持品手當一ヶ月半、油料給料一ヶ月七分と金一封及勤続手當一ヶ月半支給	